

仕 様	
シール幅	約2mm幅 最長W300mm
吸引力	【オートモード】約-60kPa 【マニュアルモード】約-58kPa
流量	3.0L
消費電力	100W
外形寸法	W375×D98×H66mm ふたオープン時 W375×D120×H146mm
動作時間	【オートモード】: 約32秒間(バキュームシーラーバック袋タイプ200×300mm使用時) 【シールモード】: 約21秒間 【ショートシールモード】: 約10秒間、約12秒間
クーリングタイム	クーリングタイム:40秒間(1回シールごと) 休止タイム:30分間(15回シールごと)
操作機能	【脱気+シール】スイッチ 【脱気】スイッチ 【シール】スイッチ 安全スイッチ
表示機能	【脱気+シール】ランプ 【脱気】ランプ 【シール】ランプ
質量	0.85kg(電源コード含む)
コードの長さ	約1.5 m
使用電源	AC100V(50/60Hz)
付属品	取扱説明書 保証書 取替用スポンジ(上下)2本 注意カード 専用袋(バキュームシーラーバック袋タイプ200×300mm) 10枚

付属の専用袋 (バキュームシーラーバック)	
原料樹脂	ナイロン ポリエチレン
添加物	エチレン・無水マレイン酸共重合物
耐熱温度	100℃ *1 175℃ *2
耐冷温度	-40℃ *3
外形寸法	W200×H300mm 厚み 400μm
枚数	10枚

*1.家庭用品品質表示法に準拠 *2.東京都消費生活条例ラップに準拠
*3.家庭用品品質表示法及び、東京都消費生活条例ラップに準拠

■ 便利メモ

お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話 () -

愛情点検 長年ご使用の機種は点検を! ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、安全性を損なって事故につながる可能性があります。

このような症状はありませんか

- 電源を入れても動しなかつたり、途中で止まったりする。
- 電源コードに傷があったり、動かすと通電したり、しなかつたりする。
- 異常な発熱・異音・異臭がする。

故障・事故防止のために、電源を切り、プラグをコンセントから必ず抜き、お買い上げの販売店までお申し付けください。

バキュームシーラー 保証書 持込修理

お客様	お名前	様
	ご住所	〒
	電話番号	() -
	お買い上げ日	年 月 日

品名 **バキュームシーラー**
品番 **VCS01/VCSA01**
保証期間 お買い上げより1年間

〈販売店様へお願い〉
左記に記入または捺印のない場合は、必ず販売店様発行の領収書等、お買い上げの年月日・店名等を証明する物をお貼りください。

株式会社アスカ
アスウィル事業部

保証書にご記入いただきました個人情報の取扱について
お客様にご記入いただきました保証書記載の個人情報(お名前・ご住所・電話番号)は保証期間内のサービスのためにのみ利用させていただきます。これらの情報は、お客様に明示した利用目的の範囲をこえて利用することはありません。業務上必要な範囲をこえて、個人情報を第三者(修理委託先は除く)に開示または提供いたしません。

カスタマーサービスセンター ☎050-3381-5100
受付時間:AM10:00~12:00/PM1:00~5:00
月曜日~金曜日
(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

お願い

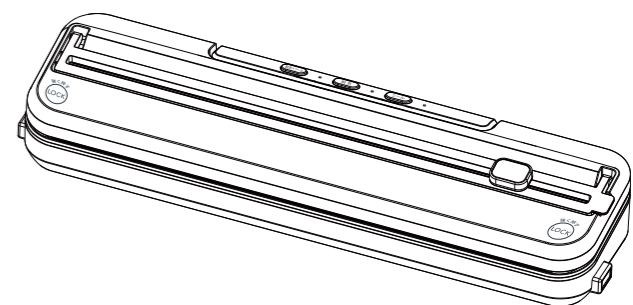
修理をお申し付けいただく時は付属品も一緒にお持込ください

廃棄については、製品や付属品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。



バキュームシーラー

品番 VCS01/VCSA01



取扱説明書

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
ご使用前に、【安全上のご注意】(1・2ページ)を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障・不具合がありましたら、お買い上げの販売店までお申し付けください。
- この製品は、改良のため予告なく変更することがあります。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り・使用中に生じた故障・その他の不具合・使用(密封保存したものを含む)によって受けられた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

警告

●この製品は、子供を含めた補助の必要のある人が使用することを意図したものではありません。
ただし、安全に責任を持つ人の監督のもとで使用に関する指示を与えた場合はその限りではありません。
●お子様がこの商品で遊ばないように監督してください。

目次

安全上のご注意 P1

各部の名称・スイッチと主な機能 P3

食材とスイッチの使い分けの目安 P5

使い方

- オートモード(通常真空パック) P6
- 続けて使う時 P8
- マニュアルモード(脱気のみ) P9
- シールモード(密封のみ) P9
- 脱気はしないで、密封だけする P10
- 気泡緩衝材で袋の作成 P10
- 専用ロールで袋のサイズをカスタマイズ .. P11
- スポンジのお取り替え

お手入れの仕方 P11

- 本体のお手入れ P12
- スポンジのお手入れ P12
- スライドカッターのお手入れ P12

専用袋について P12

故障かな?と思った時 P13

専用袋がなくなった時 P14

保証とアフターサービス P14

使う前



使い方

こんな時

安全上のご注意 ご使用前に必ずお読みください

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

 警告 この表示の欄は【死亡または重傷などを負う恐れがある】内容です。	 注意 この表示の欄は【けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある】内容です。
---	--

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

 この記号はしてはいけない【禁止】内容です。	 この記号は必ず実行していただく【強制】内容です。
---	--

 警告	
 ご使用前に必ず取扱説明書をよく読む <small>説明書を読む</small>	 しばらく使用しない時、お手入れや移動させる時は、必ず電源プラグを抜き、シールヒーターが十分冷めてから行う <small>プラグを抜く</small> やけど・怪我・故障の原因になります。
 エアダスター・殺虫剤等のスプレーを絶対に使用しない <small>可燃スプレー厳禁</small> 可燃性のガスに引火して爆発する恐れがあります。	 水をかけたり丸洗いをしない <small>水ぬれ禁止</small> ショート・感電・火災の原因になります。
 子供は使用しない 子供の手の届く所で保管したり、使用しない <small>子供使用禁止</small> けがをする恐れがあります。	 絶対に分解・修理・改造をしない <small>分解禁止</small> けがをする恐れがあります。修理は販売店までお申し付けください。
 コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外の電圧で使用しない <small>100V以外禁止</small>	 熱に弱い敷物の上・熱器具や燃えやすい物の近くで使用しない <small>強制</small> 火災の原因になります。
 電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、無理に曲げたり、巻いたり、重い物を乗せたり、束ねたりしない <small>禁止</small> ショート・感電・火災の原因になります。	 本体の上に物を置かない <small>禁止</small> 火災の原因になります。
 取扱説明書に記載した以外の使い方をしない <small>禁止</small> 火災・やけど・感電・けがの原因になります。	 油、油煙、金属粉が発生する場所(厨房や工場)やホコリの多い場所に設置しない <small>禁止</small> 変質・変形・感電・火災の原因になります。
 隙間や開口部に、金属物や異物を入れない <small>禁止</small> ショート・感電の原因になります。	 電源プラグは同梱の機械以外で使用しない。また、同梱の電源プラグ以外は使用しない。 <small>禁止</small> 怪我・火災・感電の原因になります。
 破損、故障、異常があったり、電源コード、電源プラグ、本体プラグが異常に熱くなると、差し込み口が傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、ご自身で修理せず、直ちに使用を中止する <small>禁止</small> ショート・感電・火災の原因になります。修理は販売店までお申し付けください。	

使う前

専用袋がなくなった時

専用袋がなくなった時は、本製品をお買い求めの販売店にて弊社バキュームシーラーバッグをお求めください

品番	品名	サイズ	入数
VSB1520S / VSBA1520S	バキュームシーラーバッグ 袋タイプ	150×200mm	100 枚
VSB2030S / VSBA2030S	バキュームシーラーバッグ 袋タイプ	200×300mm	50 枚
VSB2030R / VSBA2030R	バキュームシーラーバッグ ロールタイプ	200mm 幅×3m	1 本
VSB2060R / VSBA2060R	バキュームシーラーバッグ ロールタイプ	200mm 幅×6m	1 本
VSB2830R / VSBA2830R	バキュームシーラーバッグ ロールタイプ	280mm 幅×3m	1 本
VSB2860R / VSBA2860R	バキュームシーラーバッグ ロールタイプ	280mm 幅×6m	1 本

付属の袋は、200×300mmとなります

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・ご不明な点等はまずお買い上げの販売店までお申し付けください

- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめの上販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は【お買い上げの日より1年間です】
保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。※分解されると、保証が無効になります。
- 修理を依頼される時はP.13「故障かな?と思った時」をご確認くださいそれでも異常がある時は、使用をやめて必ずプラグを抜きお買い上げの販売店まで保証書を添え、この製品を【お持込】の上、修理をお申し付けください。
 - 保証期間中は保証内容(修理規定)に従って修理させていただきます
 - 保証期間が過ぎ修理によりご使用できる場合には有料で修理させていただきます
- 出張修理は行っておりません
点検・修理の発送のために外箱・緩衝材を保管しておいてください。
- この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターまでお申し付けください。

保証内容(修理規定)

- 取扱説明書・本体貼り付けラベル等の使用上の注意に従った使用方法で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ)無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店まで製品と本書と、お買い上げが証明できる領収書やレシートを【お持込】の上、修理をお申し付けください。
(ロ)お送りいただく場合の梱包・輸送の費用等はお客様のご負担となります。
- 保証期間内でも次の場合には有料にさせていただきます。
(イ)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障・損傷。
(ロ)譲渡、中古販売、オークション、転売等にてご購入された場合
(ハ)お買い上げ後の取付場所の移設・輸送・落下等による故障・損傷。
(ニ)火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外の使用電源(電圧・周波数)等による故障・損傷。
(ホ)車両・船舶等に搭載された場合に生ずる故障・損傷。
(ト)本書のご提示がない場合。
(チ)本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接あるいは間接的な損害、損傷、不具合等については一切その責任を負いかねます。
- 本製品は医療機器など人命にかかわる施設や機器及び高度を必要とする機器、設備、システム、環境等のご使用を意図しておりません。これらの用途で生じた身体、社会的事故、障害について、弊社は一切その責任を負いかねます。

※この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合には、お買い上げの販売店または、株式会社アスカのカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

こんな時

故障かな?と思った時

修理をお申し付けいただく前に取扱説明書をよくお読みの上、ご使用方法をご確認ください

こんな時は	処 置
機械が反応しない	本体プラグ及び電源プラグが、正しく差し込まれていますか? 根元まで確実に差し込んでください。 LEDが、点滅していませんか? 3回点滅の場合は40秒間以上、6回点滅の場合は30分間以上、休ませてください。
脱気が止まらない	専用袋のシール部分の口に、たるみやしわが寄っていませんか? しわから空気が漏れないように、正しくセットしてください。
脱気ができない	専用袋の口側が、正しい位置にセットされていますか? P6【専用袋をセットする】を参照に、正しい位置にセットしてください。 ふたのロックは、両サイド正しくされていますか? 手をはさまないように気をつけて、カチッと音がするまでロックし直してください。 専用袋に、しわや穴・破れがありませんか? 新しい専用袋をご使用ください。 専用袋の背面のエンボス(凸凹)が、つぶれていませんか? 新しい専用袋をご使用ください。 ロールタイプをご使用の場合、袋にしましたか? P11【専用ロールで袋のサイズをカスタマイズ】を参照に、袋にしてください。 スポンジが、正しく装着されていますか? 正しく装着してください。 スポンジが、変形・劣化していませんか? P11【スポンジのお取り替え】を参照の上、お取替えてください。
脱気後、空気が入ってしまう	食材を入れすぎるとして、専用袋のシール部分や口にたるみやしわが寄ってませんか? P6【食材をセットする】を参照に、新しい専用袋で口にたるみやしわが寄らないように設置してください。 シール部分に、水分などがついていませんか? 新しい専用袋をご使用ください。 穴が開いていませんか? 新しい専用袋をご使用ください。 ふたのロックは、両サイド正しくされていますか? 手をはさまないように気をつけて、カチッと音がするまでロックし直してください。 シール位置は、2mm幅でしっかりとシールされていますか? 新しい専用袋を使って、P6【食材セットする】を参照の上、正しくシールしてください。 専用袋の余白は、指定以上ありますか? P6【食材セットする】を参照の上、十分な余白をとって食材を入れてください。
シールされない	専用袋のシール位置に、たるみやしわが寄っていませんか? しわから空気が漏れないように、正しくセットしてください。 食品等の水分・脂分が、袋のシール位置まで広がっていませんか? 食材の量を減らす・水分を拭き取る・冷凍する・脱気モードを短時間にする・新しい専用袋を使うなどし、シール位置が濡れていないことを確認の上、設置位置に気をつけてご使用ください。 ※機械内部に水分が入った場合はご使用をやめて【保証とアフターサービス】をご確認の上、お問合せください。 専用袋(主にロールタイプ)の切り口はまっすぐになっていますか? スライドカッターを使用し、切り口をまっすぐになさってください。 圧着ゴムがはずれていませんか? 溝に沿って均等にセットしてください。 圧着ゴムは変形・劣化していませんか? 【保証とアフターサービス】をご確認の上、お問合せください。 LEDが消灯しましたか? LEDが点灯中は機械が動作中です。LEDが消灯するまでお待ちください。 ヒーターは汚れていませんか? P12【本体のお手入れ】を参照にお手入れをしてください。 ヒーターが傷ついたり、穴が開いている等、劣化していませんか? 【保証とアフターサービス】をご確認の上、お問合せください。 本体が冷えていませんか? 室温が低い・本体が冷える等により、一度でシールできない場合があります。続けてシールをしてください。
シール部が溶ける	連続使用していませんか? P8【続けて使う時】をご確認の上、本体を休ませてください。 気泡緩衝材を使用していませんか? P10【気泡緩衝材で袋の作成】をご確認の上、フィルムとシールヒーターが冷えてからゆっくりはがしてください。
その他	電源コード・電源プラグ・本体プラグが異常な熱をもつ、傷ついたり変形している、動かすと電源が入ったり切れたりする 本体が変形・破損している、ヒーターが外れている、ヒーター周りが変形している、異常音や水の音がする、本製品に触れると電気を感じる、焦げ臭さなどの異臭がする その他故障がある このような異常がある場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグと本体プラグを抜いてお求めの販売店までお問い合わせください。

こんな時

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店まで下記の事項をできるだけ詳しくお申し付けください。

- ① 故障状況 ② 品番【VCS01/VCSA01】 ③ ご購入年月日(保証書に記入されています。)

注意

 ぬれ手禁止 プラグをぬれた手で抜き差ししない 感電の原因になります。	 禁止 湿気、水気のある所・直射日光の当たる所・屋外に置かない ショート・感電・故障・感電の原因になります。
 強制 プラグは根元まで確実に差し込む 感電・火災の原因になります。	 禁止 不安定な所に置かない 広い所で行う けがをする恐れがあります。
 プラグを抜く プラグを抜く時は電源コードを引っ張らずプラグを持って抜く ショート・感電・火災の原因になります。	 禁止 タコ足配線をしない 電源コードを束ねたまま使用しない 動作不良・故障・火災の原因になります。
 禁止 シンナー・ベンジンで拭いたり殺虫剤をかけない ショート・感電・火災の原因になります。	 禁止 専用袋・別売専用ロール以外を使用しない 故障の原因になります。別売専用ロール・専用袋以外を使用した際の故障は保証致しかねます。
 禁止 定期的に電源プラグ・本体プラグ・プラグ差込口のホコリをふき取る 湿気により絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。	 禁止 落としたり衝撃を与えない 故障の原因になります。
 禁止 スポンジを水洗いしたり、乱暴に扱わない スポンジが変形したり、損傷すると脱気やシールができなくなります。	 禁止 専用袋は、子供の手の届かない所に保管する 誤って頭にかぶったり巻きついたりし、窒息する原因になります
 禁止 スポンジ・圧着ゴム・シールヒーターを研磨剤などで拭かない スポンジパッドが損傷すると正しく動作しなくなります。	 禁止 専用袋は、火気の近くに置いたり、鍋などで煮沸したり、オーブンやトースターで加熱しない 溶けたり、やけど・火災の原因になります。
 禁止 次のものを真空パックしない ・水気の多いもの:脱気時に空気と一緒に水を吸い込み、故障の原因になります。 ・高温のもの:故障の原因になります。 ・鋭利な形のもの、割れやすいもの:けがをするおそれがあります。	 禁止 スライドカッターの刃には接触しない けがをする恐れがあります。
 禁止  高温注意/隙間	 禁止 高温注意 使用直後は、本体の隙間やシールヒーター、圧着ゴム、専用袋のシール部に触れない やけどの原因になります。 高温注意/隙間

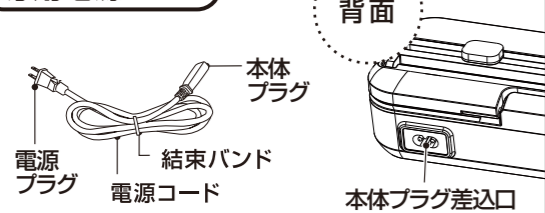
使う前

各部の名称・スイッチと主な機能



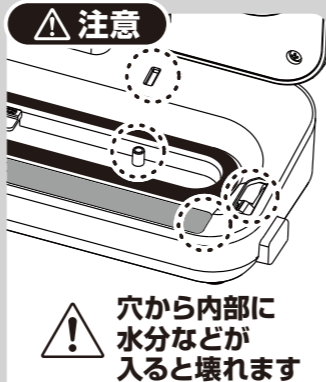
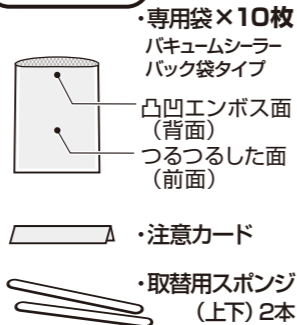
使う前

専用電源コード



お願い
使用の際には必ず結束バンドを外してください。
電源コードは束ねて使用しないでください。電源コードが熱くなり、故障や火災の原因になります。

付属



ご使用にあたり

●真空パックとは完全な真空(絶対真空)のことではありません
この製品は酸化を軽減することで劣化をゆるやかにしながら保存するためのものです
※日本工業規格 (JIS) 【真空とは、通常の大気圧より低い圧力の気体で満たされた空間内の状態で、圧力そのものではない】より
傷みやすい食品等は必ず冷蔵庫・冷凍庫にて保存し、なるべく早くお使いください
抗菌・殺菌作用はありません。衛生、品質の観点より、袋の再利用はお控えください

お手入れの仕方

本体のお手入れ 使用後は必ずお手入れをしてください。

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体プラグを差し込み口から外し、シールヒーターと圧着ゴムが十分冷えてから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
 - シールヒーターや圧着ゴムの表面に汚れがある場合は、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ※お手入れ後、よく乾燥させ、直射日光や湿気を避けて保管します。
湿ったまま保管すると、カビの発生・異臭・故障の原因になります。
- ※保管の際は、注意カードを設置し、ふたをロックしないようにしてください。
ふたをロックしたまま保管すると、スポンジの劣化に繋がります。

注意カード
このカードは捨てないでください
使用時は、このカードを設置し、ふたをロックしないようにしてください
ふたをロックしたまま保管すると、スポンジの劣化に繋がります

冷めてから行なう
水をかけたり丸洗いは
しない!

POINT

- ※シンナー・ベンジン・揮発性の液体、クレンザー等の研磨剤は使用しない
- ※汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとる
- ※定期的に電源プラグ・本体プラグ・プラグ差込口のほこりをふき取る

注意

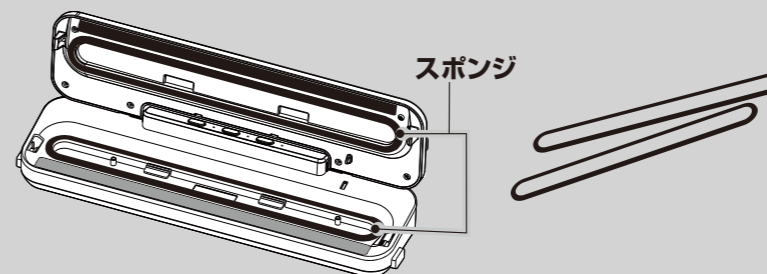
お手入れの時はプラグを必ず抜く
プラグを抜く
けがをする恐れがあります。

注意

お手入れは、シールヒーターが十分冷めてからおこなう
強制
火傷をする恐れがあります。

スポンジのお手入れ

- ① スポンジ(上下2カ所)を取り外します。



POINT

※スポンジは消耗品です。硬いものを挟んだり、繰り返し使用すると劣化し、脱気がうまくいなくなります。付属のスポンジと交換してください

- ② 脱気溝・スポンジを柔らかい乾いた布で拭いてください。

POINT

※スポンジは水洗いしない
※スポンジは変形しないように丁寧に扱う
ゆがんだり凹凸になると脱気できなくなる
※汚れがひどい時は、水で薄めた中性洗剤を少しつけた布で拭いてから乾いた布で拭きとる

- ③ 外した場所の溝に合わせて、スポンジを押し込み、取り付けてください。
※強く押しすぎないこと

スライドカッターのお手入れ

つまりがある場合は、
ブラシなどで除去してください。

注意

スライドカッターの刃には接触しない
禁止
けがをする恐れがあります。

専用袋について

専用袋の再利用は、衛生上お控えください。
電子レンジでの繰り返しの使用はしないでください。

専用袋がなくなった時は、本製品をお買い求めの販売店にて、弊社バキュームシーラーバッグをお求めください。
(P14【専用袋がなくなった時】参照)

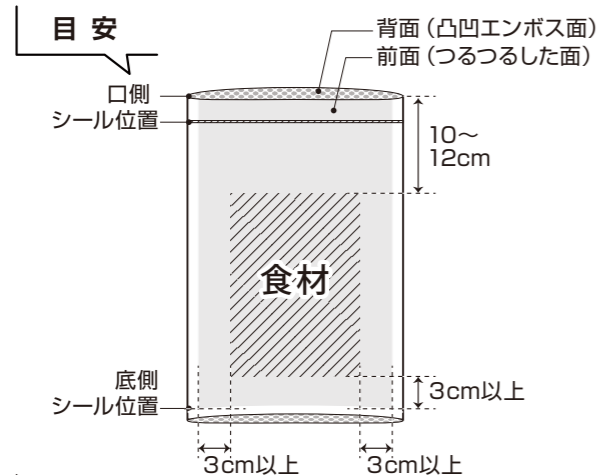
こんな時

使い方

専用ロール[※]で袋のサイズをカスタマイズ[※] (別売/Aswill 専用ロール (パキュムシーラーバック ロールタイプ))

1 サイズを決める

目安を参照に専用ロールのサイズを決めます。無理なくシールできるようにカットするサイズは余裕を持ってください。



POINT

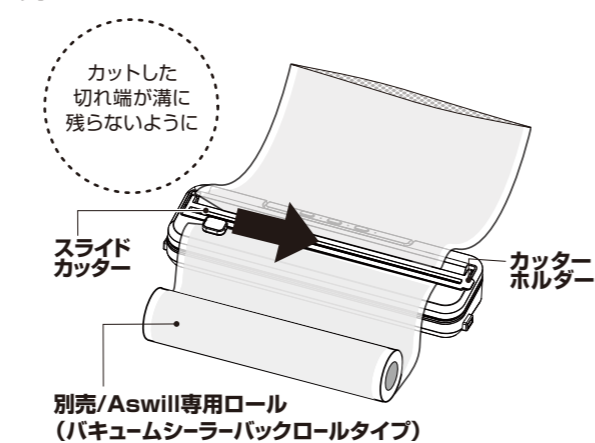
※目安は袋の前面と背面が十分についた状態の数値です。厚さのある食材など目安の数値では前面と背面が密接しない場合、前面と背面が接した状態で3cm以上空けてください。

2 専用ロールをカット

スライドホルダーを開き、スライドホルダーと本体の間に専用ロールを通し、スライドホルダーを閉じます。

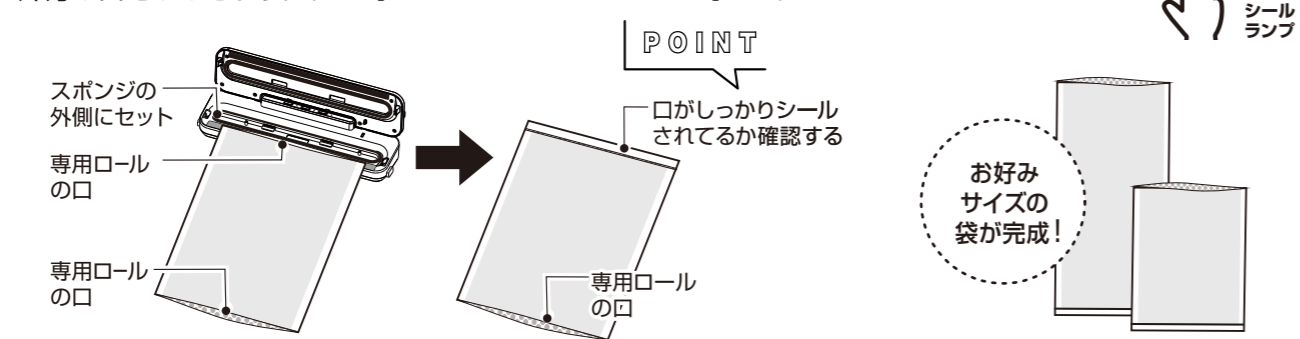
カッターホルダーを本体に軽く押し付けながら、スライドカッターをスライドさせ専用ロールをカットします。

スライドホルダーを開き、切った専用ロールを取り除き、スライドホルダーをカチッとなるまで閉じます。



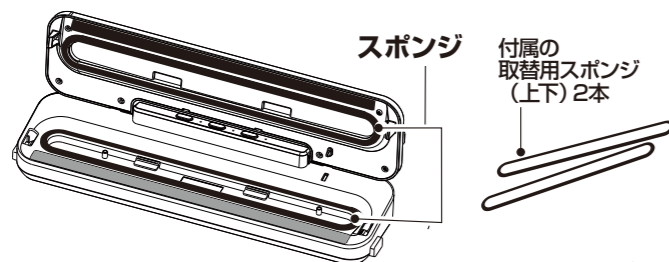
3 袋にする

専用ロールをセットし、【シール】スイッチを押してカットした専用ロールの片方の口をふさぎます。(P10【脱気はしないで、密封だけする】参照)



スポンジのお取り替え

1 スポンジ(上下2カ所)を取り外します。



2 付属の【取替用スポンジ】を外した場所の溝に合わせて押し込み、取り付けてください。

※スポンジは変形しないように丁寧に扱う

POINT

※隙間ができると脱気できません。凹凸にならないように均等にしっかり押し込む

※スポンジのお取替えまで、そのまま大切に保管してください。

※取替用スポンジは緩衝材ではありません。※スポンジのお取替えの際は、内側のスポンジを捨ててください。

スイッチとLEDランプ

どのモードでも途中で止める時は、いずれかのスイッチを押すと停止します

モード	スイッチとLEDランプ	機能
オートモード 脱気からシールまで自動で真空パック	脱気+シールランプ (点灯) / 脱気ランプ (点灯) / シールランプ (点灯)	【脱気+シール】スイッチを押すと脱気を開始します 【脱気+シール】ランプが点灯し、脱気を開始。減圧をセンサーが感知後、自動でシールに切り替わり、シールが終わるとランプが点灯します ⚠️-60kPaのハイパワーで脱気するため、水分のあるもので使用すると壊れます
マニュアルモード 脱気のみ	脱気ランプ (点灯) / シールランプ (点灯)	【脱気スイッチ】を押すと脱気を開始します 【脱気ランプ】が点灯し、再びスイッチを押すまで、脱気が続きます。再びスイッチを押すと脱気が止まり、ランプが消灯します オートモードの約75%のパワーで脱気するため、様子を見ながら繰り返しスイッチを押してください。その後【シール】スイッチを押して密封してください
シールモード/予熱 シールのみ 高熱で溶かして圧着 最もシール時間が長いモード	シールランプ (点灯)	マニュアル脱気後・密封だけする時・専用ロールを袋状にする時 【シール】スイッチを押すとシールを開始します シールが終わると自動で止まり、ランプが消灯します。 ※予熱にも使えます

ショートシールモード

気泡緩衝材等、専用袋より薄いものをシールしたい時

10秒 シールモード/予熱 シールのみ 最もシール時間が短いモード	脱気+シールランプ (点灯) / シールランプ (点灯)	【脱気+シール】と【シール】スイッチを1秒間以上同時に押す 約10秒間シールします。(最もシール時間が短いモードです) 【脱気+シール】と【シール】ランプが点灯し、シールが終わるとランプが消灯します。※予熱にも使えます
12秒 シールモード/予熱 シールのみ	脱気+シールランプ (点灯) / シールランプ (点灯)	10秒シールモードで足りない時に使います 【脱気】と【シール】スイッチを1秒間以上同時に押す 約12秒間シールします 【脱気】と【シール】ランプが点灯し、シールが終わるとランプが消灯します。※予熱にも使えます

※室温が低い・本体が冷えてる等により、一回でシールできない場合があります。その時は、予熱を行うか連続してシールをしてください。予熱とは、専用袋を挟まずに本体をロックしたまま、「シールモード/予熱」を行うことです。

注意

必ず、両側がしっかりとロックされていることを確認の上、行ってください
マニュアルモード以外は全てシールヒーター及び圧着ゴムが高熱になるので注意してください

故障の原因となるため絶対にお守りください

禁止

次のものを脱気しない

- 水気の多いもの：脱気時に水を吸い込み壊れます(本体内側を濡らすと壊れます)
- 高温のもの：故障の原因になります
- 鋭利な形や割れやすいもの：けがをする恐れがあります

十分に注意しながら使用してください

- 本体内部に水分や食品等、異物が入ったことによる故障は補償の対象外です
- 付属の専用袋や Aswill 専用袋・専用ロール以外を使用した際の故障は補償の対象外です

食材とスイッチの使い分けの目安

主な材料 <small>食材の種類・状態により変化します</small>	オートモード	マニュアルモード	シールモード
	脱気+シール P6	脱気 P9	シール P9
肉・魚	○	○	○
肉・魚 (タレ漬け)	×	×	○
下ごしらえした餃子・ハンバーグの具 (ラップで包む)	○	○	○
かに・えび (袋に穴が開く場合は、ペーパータオルなどで包む)	○	○	○
りんご・ブロッコリーなど形がしっかりした野菜や果物	○	○	○
トマト・きのこなど柔らかく水分が多い野菜や果物	×	○	○
餅・ナッツなど形がしっかりした乾物 (粉がでないもの)	○	○	○
小麦粉・コーヒー・茶葉・粉チーズなどの粉末 (袋ごと)	○	○	○
カレー・シチューなど水分が多いもの (冷凍後)	○	○	○
ごはん	○	○	○
冷凍食品等 (ラップ後)	○	○	○
せんべい・ラスク・クッキー (潰れや割れが懸念されるもの)	×	○	○
パン・シュークリーム・スナック菓子など	×	▲	○
チーズ (固形のもの)	○	○	○
ドライペットフード (潰れや割れが懸念されるもの)	×	○	○
衣類 (繊維が吸い込まれそうなものは袋などに入れてから密封)	○	○	○
日用品 (物による)	▲	▲	○
部品など (袋に穴が開く場合は、任意のもので保護)	○	○	○

※水分が出る物は拭きとり、袋に入れるかラップなどをしてから脱気をしてください。

※液体は凍らせてから脱気をしてください。

※多少の水分や汁気があるもの・粉状のもの等、脱気可能かわからない場合は、マニュアルモードで少量を十分気を付けて数秒ごとに ON/OFF を繰り返しながら脱気をしてください。

専用袋(バキュームシーラーバック)について

※直射日光を避け、火のそばに置かないでください。

※鍋での煮沸、トースターやオーブンでの使用はやめてください。

※電子レンジでの使用は、500W 以下で、袋を切ってから、皿等の上に乗せて行ってください。油分の多い食品等の場合、100℃ を超え、袋が溶けたり変形したりする場合があります。必ず短時間ずつ確認しながら加熱をしてください。

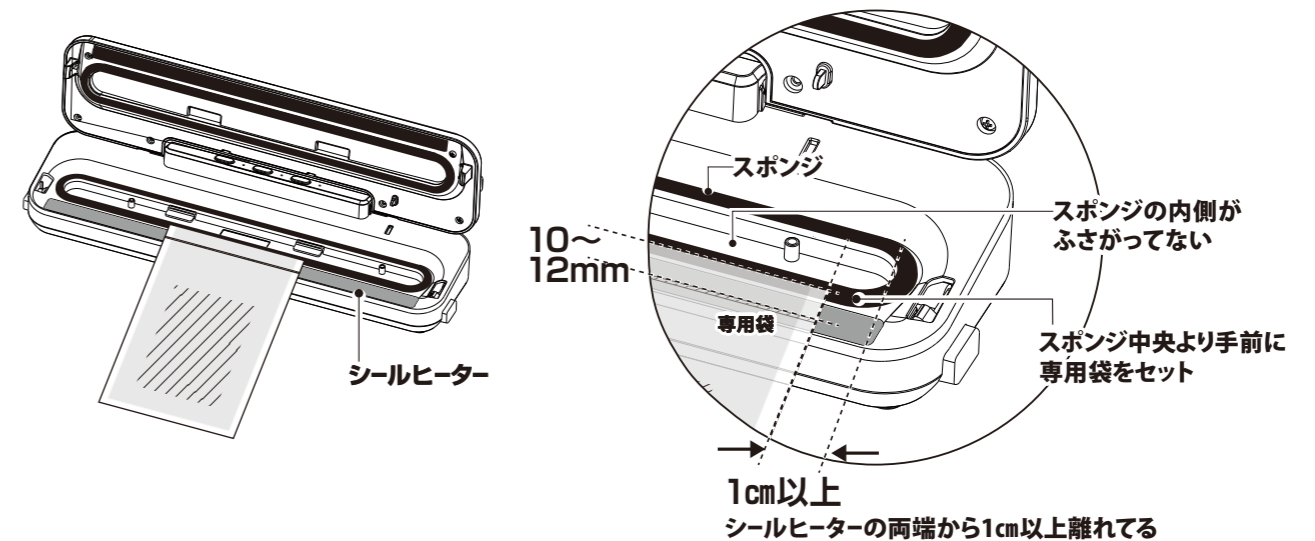
※専用袋の再利用はやめてください。

※アルコール、ベンジン、磨き粉等は使用しないでください。

使い方

脱気はしないで、密封だけする

- ① 専用袋のセット位置は、シールヒーターの両端から1cm以上離し、スポンジ中央より手前(専用袋の口から10~12mmの位置)に合わせます。



- ② ふたを降ろし (LOCK) を両手で強く押して、しっかりロックします。
(P6【オートモード(通常真空パック)】参照)

- ③ 【シール】スイッチを押します。(【シール】ランプが点灯)
シールが終わると自動で止まります。(【シール】ランプが消灯)



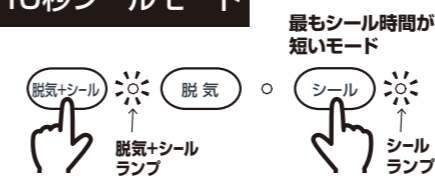
- ④ ふたを開けます。
(P8【ふたを開ける】を参照)

気泡緩衝材で袋の作成

ショートシールモードで専用袋より薄いものをシール

気泡緩衝材を半分に折り、両端をシールします。

10秒シールモード

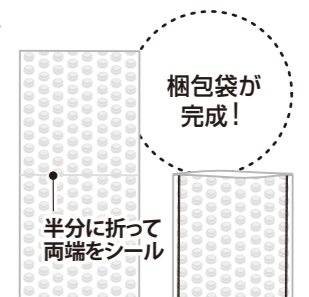


【脱気+シール】と【シール】スイッチを1秒間以上同時に押すと約10秒間シールします。
(【脱気+シール】と【シール】ランプが点灯)
シールが終わると自動で止まります。
(【脱気+シール】と【シール】ランプが消灯)

12秒シールモード



【脱気】と【シール】スイッチを1秒間以上同時に押すと約12秒間シールします。
(【脱気】と【シール】ランプが点灯)
シールが終わると自動で止まります。
(【脱気】と【シール】ランプが消灯)



POINT

※10秒モードから始め、圧着具合を確かめ、足りない場合は12秒モードを行ってください。

※シール後フィルムが溶けている場合は、フィルムとシールヒーターが冷えるまで5分程待ってからゆっくりはがす。高温時にはがすとシールヒーターにフィルムが残ります。

使い方

マニュアルモード(脱気のみ)

オートモードの約75%のパワーで脱気します
少量脱気時に便利です



トマト・きのこ等、柔らかく水分が少しある野菜やせんべい・クッキー・壊れやすいお菓子は任意の時間で脱気

① 食材をセットする

食材を入れた専用袋を本体にセットします。
(P6【オートモード(通常真空パック)】参照)

② 【脱気】スイッチを押すと脱気を開始します。

(【脱気】ランプが点灯)
再びスイッチを押すまで、脱気が続きます。
任意のタイミングでスイッチを押し、脱気を止めてください。
(【脱気】ランプが消灯)



脱気が足りない時は、様子を見ながら繰り返しスイッチを押して脱気してください。

脱気しすぎた場合は、ロックを解除して専用袋に空気を戻し、再度ふたをロックをして脱気を行ってください。

※脱気モードは繰り返し実行できます。初めは短時間で脱気を止めて空気の抜け具合を確かめながら、時間を掛けて行ってください。

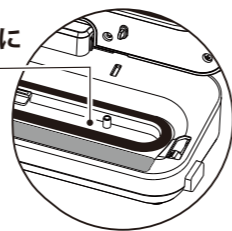
※食品をセット後、袋内に十分な空気が入っている状態で脱気を開始してください。

※食品によっては、袋内部の水分が吸い上げられる場合があります。その際、水分が機械よりも7cm以上離れた位置で停止させてください。

※脱気をやり直す際は、スポンジ内に汚れがないか確認し、汁気や粉などの汚れがあった場合は拭き取ってください。機械内部に入った場合は、プラグを抜き【保証とアフターサービス】をご確認の上、お問合せください。

POINT

スポンジの内側に汚れがないか確認!



脱気後、ふたは開けずにシールモードを行ってください

【シール】スイッチを押して密封します

シールモード(密封のみ)

シール時間が最も長いモードです

- マニュアル脱気後の密封
- 専用ロールで袋を作成
- パンやスナック菓子等密封だけしたい時



マニュアルモードで脱気後、密封

① 【シール】スイッチを押します。シールヒーターが熱くなり、専用袋を高熱で溶かしてシールを開始します。

(【シール】ランプが点灯)
シールが終わると自動で止まります。
(【シール】ランプが消灯)



② ふたを開けます。

(P8【ふたを開ける】を参照)

使い方

オートモード(通常真空パック)

通常真空パック時に使用します

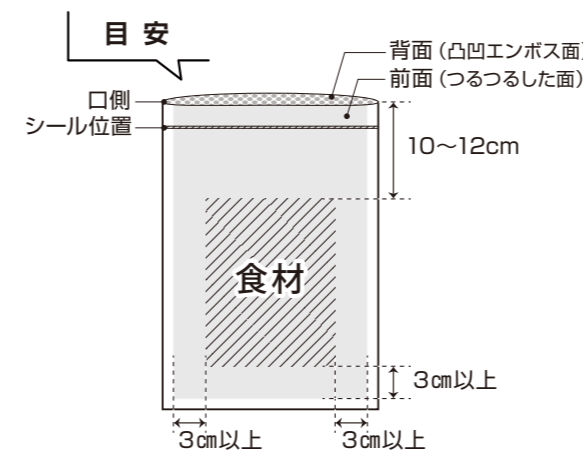


肉・魚・ごはん・りんご・人参等、形がしっかりした果物や野菜は【オートモード】で一気に真空

室温が低い・本体が冷えてる等により、一度でシールできない場合があります。その時は、連続してシールをしてください。

① 食材をセットする

目安を参考に食材を付属の専用袋に入れます。



POINT

※厚さのある食材は、目安の数値では袋の前面と背面が接しないことがあります。更に十分な余白をとってください。

※水気や脂分を含んでいる場合は、しっかり拭きとるか冷凍し、口側からの距離を12cm以上とってください。

※シール位置が濡れているとシールができません。袋の表側・内側に水がつかないようにしてください。

※シール位置は高温になります。燃えやすいもの(ホコリ・ゴミ・ラベルなど)は取り除いてからご使用ください。

注意

ハイパワーで脱気するため、水分のあるもので使用すると壊れます

② 専用袋をセットする

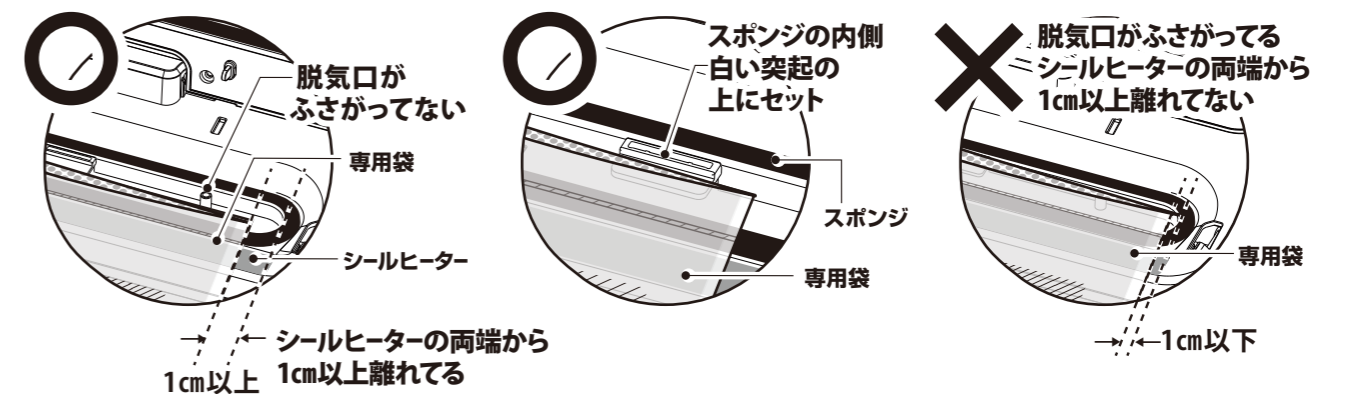
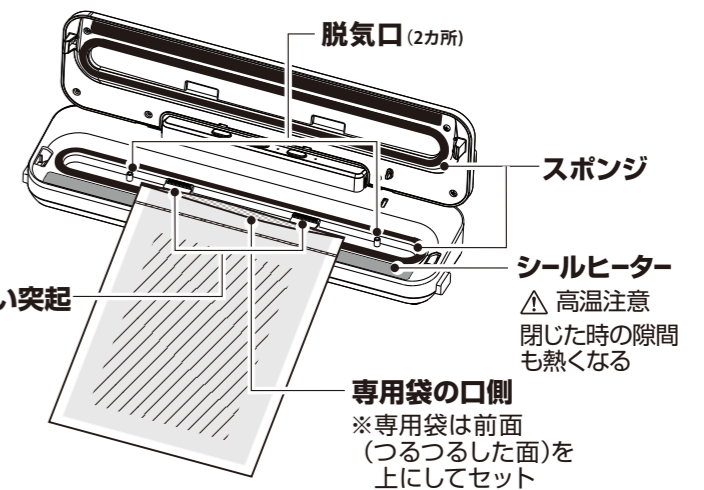
脱気口がスポンジの内側にあります。

専用袋の口側をシールヒーターの両端から1cm以上離して、脱気口をふさがないように **白い突起** の上にセットしてください。

※Aswillのパキュムシーラーバッグをご使用ください。他社製品は故障の原因になります。

POINT

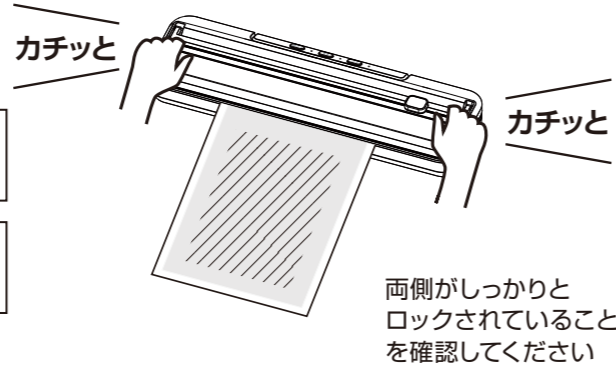
※しわが寄らないように専用袋の口を揃えてセット



使い方

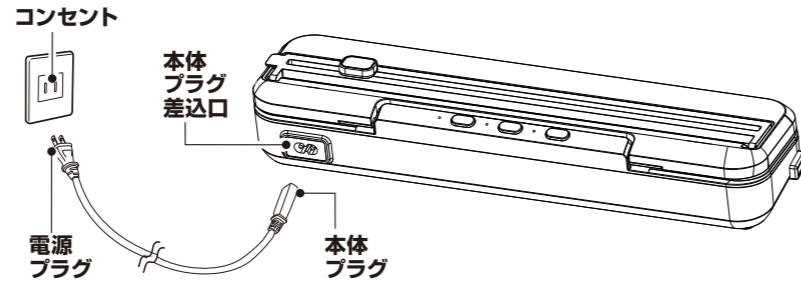
- ③ **ロックをする**
ふたを降ろし左右の **LOCK** を両手で強く押し、しっかりロックします。

- 注意** 手を挟まないように気をつけてください
- 注意** 片側がロックされてないままでの使用は火傷・火災の原因となります

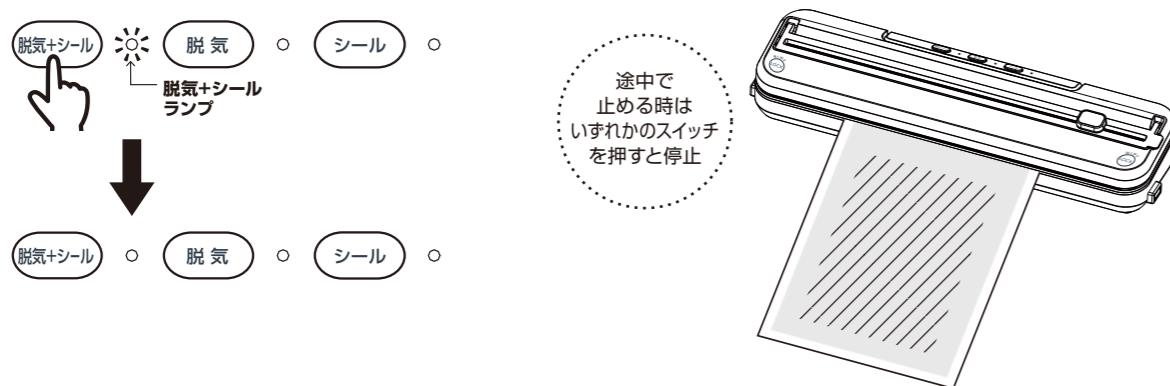


- ④ **電源コードをつなぐ**
電源プラグをコンセントに、本体プラグを背面の本体プラグ差込口に差し込んでください。
(【3つのLEDランプ】が1回点滅)

- POINT**
※プラグは本体プラグ差込口の奥までしっかり差し込む
- 注意** 同梱の専用電源コード以外は使用しないでください
この専用電源コードは他の機種では使用できません



- ⑤ **【脱気+シール】スイッチを押すと脱気が始まります。 (【脱気+シール】ランプが点灯)**
脱気が終わると、自動でシール (高熱で溶かして圧着) を開始し、シールが終わると消灯します。 (【脱気+シール】ランプが消灯)



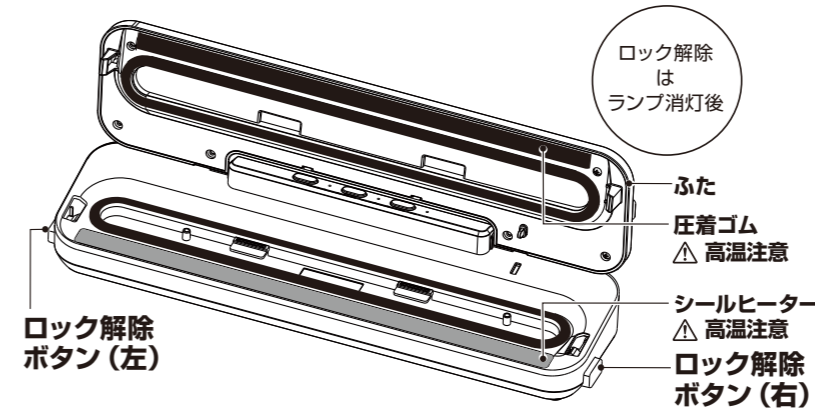
使い方

使い方

- ⑥ **ふたを開ける**
音が止まり、【シール】ランプの消灯を確認後、左右の【ロック解除】ボタンを押してふたを開け、専用袋を取り出します。
約2mm幅で隙間なくシールされているか確認してください。

POINT

- ※ふたがしっかりロックされているため、左右のボタンを強く押し解除する
- ※音が止まってもランプが消灯するまではシール中です。ロックを解除しない
- ※フィルムが溶けてる場合は、フィルムとシールヒーターが冷えてからゆっくりはがす。高温時にはがすとシールヒーターにフィルムが残る



- 注意** 使用直後は本体の隙間やシールヒーター、圧着ゴム、専用袋のシール部に触れないでください
高温のため火傷をする恐れがあります

- ⑦ **使用後は、本体プラグを差し込み口から外し、電源プラグをコンセントから抜き、お手入れをします。** (P12【お手入れの仕方】を参照)

- ※電子レンジでのご使用は、500W以下で、必ず袋を切ってから、皿等の上に乗せて行ってください。油分の多い食品等の場合、100°Cを超え、袋が溶けたり変形したりする場合があります。短時間ずつ確認しながら加熱してください。
- ※使用後は、注意カードを設置し、ふたをロックしないようにしてください。
ふたをロックしたまま保管すると、スポンジの劣化に繋がります (注意カードは捨てないでください)。



続けて使う時

クーリングタイム

1回シールするごとに約40秒間の休止が必要です。約30秒の強制休止の後に、10秒以上間隔をあけてご使用ください。
※強制休止中は、どのスイッチを押しても3つのランプが3回点滅し、実行されません。
※【脱気】スイッチ単体押しではクーリングタイムは発生しません。



休止タイム

15回連続してシールするごとに30分間の休止が必要です。10分の強制休止の後に、20分以上間隔をあけてご使用ください。
※強制休止中は、どのスイッチを押しても3つのランプが6回点滅し、実行されません。
※15回シール中に10分間の未使用時間がある場合は、カウントが初期化されます。



使い方